



見どころ 2 《落葉》の連作5点がすべて出品されます

《落葉》連作とは、文展に出品された《落葉》(上)及び「落葉」と題された制作時期の近い作品全5点のことを指します。いずれも木立を描いた屏風ですが、見比べると構図や描法にそれぞれ少しずつ違いがあります。文展の《落葉》を制作したとき、春草は大事な「距離」の表現と「画の面白味」との間で悩んだと告白しています。《落葉》連作に見られる違いとは、まさにこの両者のバランスの違いです。

上：《落葉》 1909年 永青文庫(熊本県立美術館寄託) 展示期間：9月23日～10月13日

下：《落葉》 1909年 福井県立美術館 展示期間：10月7日～11月3日

上の《落葉》は深い。
下の《落葉》は明るい。
ぼくを描いた絵に
似てるのは
下の方だな。

